一般社団法人 栃木県作業療法士会
令和 5 年度　理事会議事録（第 4 回）

開催日時：2023 年 9 月 15 日（金）19：04～21：34
開催場所：宇都宮市茂原一丁目 1021 番地 7（ZOOM 配信）
出席理事：仲田、横山、渡邉、山口、坂田、寺尾、板倉、染谷、信末、和久井、須藤（誠）、上岡、玉野、須藤（智）、野尻、野崎、高村、有馬
全理事 20 名中、18 名出席　　（全員ウェブ会議システムによる出席）
出席監事：なし　　（全員ウェブ会議システムによる出席）
欠席：岩瀬、久米、谷口、黒渕
陪席：大藤
順不同、敬称略

議案
会長挨拶
本日の理事会はウェブ会議システム（ZOOM)を利用して行う旨を述べ、双方が画像、音声を確認したところ異常がなく、出席理事数が定款所定数を満たしたので有効に成立した旨を告げた。

Ⅰ.報告事項

【会長】
1）令和 5 年度地域保健総合推進事業で開催する研修会への参加者推薦依頼について
・OT 協会より以下研修会への参加者、士会より 1 名推薦の依頼あり。8 月 31 日 24 時までの回答期限。
【条件】
地域や職域における保健活動の意思決定に関わっている、もしくは関連する事業に携わられている方
【今後について】
「成人の健康増進に寄与する保健事業への進出」により職域拡大につながるよう、PT 士会と連携した動きが予定されている。
【研修会概要】
研修会名：（仮称）自治体又は企業における成人の疾病・障害の予防、および身体的・精神的健康を増進するための保健活動に PT・OT が寄与するための基礎研修
開催日時：2023 年 10 月 21 日（土）10 時～16 時
開催形式：zoom を活用してのオンライン形式
参加者：都道府県理学療法士会・作業療法士会の関係部局員各 1 名ずつ計 94 名
→事業部担当理事の野崎氏を推薦した。

2）対面研修会開催及び感染対策の現状について
・士会における対面研修会開催については、換気や三密回避、個人の体調管理を遵守の上、開催とする。
・COVID-19 は第 5 類となったことから以前の感染対策マニュアルは使用せず、現状での感染対策を施した対面研修のあり方を現在作成中。今後示していく計画。

3）2023 年度第 2 回協会長・士会長会議【よんぱち】（2023 年 9 月 9 日～10 日）の開催について
・参加者　　9 日：坂田・横山　　10 日：玉野・板倉
・議事録配信予定
・今後の会議について一部オブザーバー参加者変更あり。
第 3 回　11／25 開催　　山口・寺尾・和久井・久米
第 4 回　R6．3／9 開催　　横山・上岡・染谷・岩瀬

4）現行諸規程の整備について
・定款施行規則案は本理事会にて審議。

・謝金規程、交通費・会議費規程については検討中。現行交通費・会議費規程は「旅費交通費規程」「会議費規程」の２つに分けていく。

事務局

【総務部】

5）活動報告について

・日本作業療法士協会の倫理担当窓口
　→倫理のフローはあるが、規定やフォーマットがない。下半期に作成を検討（どのように動くか、対応方法、事例の保管等）。
・会員からのパブリックコメントの集約窓口
　→広報部と連携し、下半期に実施予定。

6）栃木刑務所より第 38 回栃木矯正展の案内について（別添）

・所内見学、各種教育等の説明パネル展示、受刑作業製品の展示・即売、各種イベントなど
　日時：令和５年 10 月 29 日（日）9:30 ～ 15:00　　場所：栃木刑務所
　来場には案内状の呈示が必要。
　→県士会 HP で広報し、希望者は総務部に連絡する形とする。

【会員管理部】

7）会員管理および会費納入状況について（9 月 12 日時点の情報）

・会員数 ： 804 名
　未入会 ： 3 名　協会員だが士会非加入者 ： 210 名　士会員だが協会非加入者 ： 14 名
　入会者 ： 39 名（ 新規 35 名、再入会 4 名）　退会者 ：12 名　　強制退会者： 25 名
・会費納入 ：　令和元年度分　　1 名　（5,000 円）
　　令和２年度分　　1 名　（8,000 円）
　　令和４年度分　　1 名　（8,000 円）
　　令和５年度分　　418 名　（3,344,000 円）
　領収証 ： 374 名分発行

8）協会員＝士会員について

・7/25 に協会から突合作業について連絡あり。7/29 に士会の会員データを協会へ送付。協会で突合作業を実施し、8/22 結果が通知された。
・突合作業結果：栃木県所属の協会員 983 名中、士会員 773 名、非士会員 210 名。210 名に対して協会から士会入会を促進。
・協会非加入の士会員は 14 名。県士会費納入しているが士会未入会かつ協会非加入者 3 名。当該会員に対し、9/5～メールと郵送で協会加入案内を通知した。

9）休会制度について

・6/23 より県士会 HP 休会フォームを稼働。総会議事録に休会制度の案内を同封。県士会 HP、mamail、施設メーリングリストでも同様の内容を会員へ周知した。

【財務部】

10）会計処理について

・第一クールの会計書類一式（第 23 回フォーラム、総部部、会員管理部、財務部）は税理士の確認を受け書類は財務で保管している。税理士から数件、訂正・確認事項の連絡があり対応中。
・第二クールについては第一クール未提出の部は合算して期限厳守(10 月中）で提出。

11）謝金明細について

・6 月以降 11 件、51 名の謝金・交通費計算に対応している。源泉税は７月分まで納付済み。8 月以降 12 月分までを 1 月に納付予定（半年ごと特例納付）。昨年度未納分に対し延滞税がかかる可能性あり。

【福利部】
12）研修・オリエンテーション報告について
タイトル：第１回研修＆オリエンテーション
日　時　：令和５年６月 30 日（金）19:00 ～ 20:30　オンラインにて開催
内　容　：研修「先輩・上司との上手なコミュニケーション術」　担当：信末
オリエンテーション「日本作業療法士協会について」　担当：仲田 県士会長
オリエンテーション「栃木県作業療法士会について」　担当：坂田 事務局長
参加数　：11 名（内訳：卒後１年目 ：９名、２年目： １名、３年目： １名）
→開催当日時点で未入会者１名がその後入会。

13）「第２回研修＆オリエンテーション」の企画について
・現在企画中。オリエンテーションは、県士会で開催される研修について、学術局 渡邉真一局長に依頼。研修については、内容・テーマを検討中。

社会局
【事業部】
14）作業療法啓発活動について
・小中学生に向けた啓発活動の検討を行っている。その一環として、8/10（木）国際医療福祉大学キッズスクールへ協力（代償動作とストローホルダー作り）、8/16（水）国際医療福祉大学塩谷病院高校生向け OT 体験への見学（講話、ケーシー着用、病院見学、障害体験）を行った。

15）障害者スポーツ推進活動について
・国体運営に関する情報提供について、2024 年度開催予定地の佐賀県 OT 士会より依頼を受け、対応を検討中である。
・障害者スポーツの活動協力について、これまで部員の個人的な関わりの中で、本部門事業として対応をしてきた。しかしながら、部員個人への負担が大きいことや、何らかの事情で事業実施が出来なくなった場合、部門としての継続対応が困難になってしまう状況である。組織的に対応する方法について検討している。

16）委託事業について
・以前より、本部門において、栃木県自立支援協議会相談支援部会、地域移行ワーキンググループ、発達障害者支援アドバイザーに関わる人材推薦について、本部門が対応部署となっている。県士会として「他組織・団体等々の士会代表委員推薦」というものとの区分けについて部門内で疑義が出た。三役会より、「現時点では行政等から事業依頼があった場合を考え、この部門は事業部においておきたい」という指示を受けたため、継続対応をする。

【制度対策部】
17）保険・福祉部門について
・第１回会議開催　7/13　４名参加
今年度の活動内容の確認。
制度改定情報の収集方法と会員への情報提供方法の確認。

18）特別支援教育・スクール OT 推進検討委員会について
・第３回会議開催　8/30　６名参加
・OT 協会制度対策部作成の研修会を開催する。
「学校を理解して支援が出来る作業療法士の育成研修会～基礎編」
日時：12/2（土）～3（日）を第１希望にて調整中。
講師は協会から４名派遣可能との返答あり。
教育委員会や教育部門の講師は委員長の国際医療福祉大学関森氏、渡邉氏から依頼調整中。

19）自動車運転支援検討委員会について
・第１回会議　9/29　　開催予定

広報局
【広報部】
20）会議開催について
①第１回（６月）会議内容
・広報部部員の自己紹介と部員の役割分担について
・「栃の実 No.107」の進捗状況報告と発行までの予定について
・今後の「栃の実」の特集内容とその他の記事に関する検討
②第２回（７月）会議内容
・「栃の実 No.107」の進捗状況報告
・「栃の実」の今後の特集内容の検討と決定
・一般・学生（中高生）に向けた作業療法士を紹介するリーフレットの内容の検討
・「栃の実 No.107」について
＊7 月 31 日の時点で、広報部ウェブサイト管理部門にホームページとメーリングリストへのアップを依頼済み
③第３回（８月）会議内容
・「栃の実 No.107」の編集発行までの振り返り
・「栃の実 No.108」の進捗状況報告
・一般・学生に向けたリーフレットの内容検討（他県士会のものを参考にしながら）
・「栃の実」をホームページから簡単に閲覧できる方法の検討

【ウェブサイト管理運営部】
21）ホームページ研修などのお知らせについて
・ホームページに掲載するために内容の確認、情報の PDF 変換、マメール配信など、想像していたより手間が多いが、ホームページの閲覧を増やすために、掲載件数を増やして情報を更新させていく。

22）物品について
・管理用 PC を購入していく。

23）SNS の導入について
・Instagram と LINE のアカウント作成を検討中。導入時はマメールと同じように、研修会等のお知らせを行う。徐々に県士会活動の写真や報告も掲載していく。

24）ホームページリニューアル計画について
・新設６ページを超えると追加料金が発生するため、今年度は取り急ぎ情報の更新が必要なところを修正する予定である。
・次年度予定のホームページのリニューアル案を作成する。
・新設ページ「倫理問題対応について」作成。

学術局
【教育部】
25）研修について
〇共通研修班
・第 1 回現職者共通研修
令和 5 年 9 月 10 日（日）9：00～16：20

作業療法生涯教育概論	：渡邉真一 （白澤病院）	参加者：23 名
職業倫理	：関優樹 氏 （国際医療福祉大学）	参加者：24 名
作業療法の可能性	：大橋由美子 氏 （マロニエ医療福祉専門学校）	参加者：25 名
事例報告と事例検討	：野崎智仁 氏 （国際医療福祉大学）	参加者：26 名

・第 2 回現職者共通研修
令和 5 年 10 月 1 日（日） 9：00～12：20
作業療法における協業　　：高村直裕氏（国際医療福祉大学）
実践のための作業療法研究 ：関森英伸氏（国際医療福祉大学）
・第 3 回現職者共通研修
令和 5 年 11 月 26 日（日） 9：00～12：20
日本と世界の作業療法の動向 ：渡邉真一（白澤病院）
第 1 回事例検討報告会

〇選択研修班
・精神障害領域
令和 5 年 9 月 17 日（日） 9：20～16：30
講師：高村直裕氏（国際医療福祉大学）
須藤智宏氏（小山富士見台病院）
松坂伸行氏（青木病院）
木原藍子氏（那須フロンティア）

・老年期障害領域
令和 5 年 11 月 12 日（日） 9：20～16：30
講師：関優樹氏（国際医療福祉大学）
染谷祐司氏（倉持整形外科・内科）
佐々木由佳氏（にしなすの総合在宅ケアセンター）
久米真菜美氏（尾形医院）

〇ＭＴＤＬＰ班
・ＭＴＤＬＰ基礎研修
令和 5 年 8 月 6 日（日） 9：00～17：00
講師：池澤俊光氏（さつきホームクリニック）
参加者：10 名

〇臨床実習指導者講習班
・臨床実習指導者講習会
令和 5 年 7 月 15 日（土）16 日（日）
参加者：56 名
世話人：10 名

〇生涯教育管理部門
・生涯教育制度推進担当者会議
令和 5 年 11 月 18 日（土）
開催方法：zoom
参加：渡邉真一

【研修部】
26）研修について
〇分野別研修部門
・第 1 回精神障害分野研修会「県内精神科訪問看護の実際」
令和 5 年 7 月 25 日（火） 18:30～20：00
講師：中野寛司氏（WADEWADE 訪問看護ステーション宇都宮）
手塚靖史氏（訪問看護ステーションあやめ矢板 看護師
参加者：14 名
オンデマンド配信：8 月 20 日まで
オンデマンド配信申込者：4 名
総レビュー数：13 名（当日参加者の振り返り）
・第 1 回身体障害分野研修会「障がい者スポーツの関わり方」
令和 5 年 7 月 28 日（金） 19:00～21：00

講師：阿久津瑞季氏（独協医科大学病院 理学療法士・パラスポーツトレーナー）
参加者：19 名
・第 1 回老年期分野研修会「褥瘡とポジショニング」
講師：和久井氏（訪問看護ステーションふるネス 看護師）
齋田氏（株式会社ケープ）
令和 5 年 9 月 27 日予定
〇研修会企画運営部門
・研修会拡大会議
令和 5 年 7 月 4 日（火） 19:00～20:45
・倫理研修会「現代社会における倫理問題とその対応」
令和 5 年 8 月 28 日（月） 19:00～20:30
講師：太田睦美氏（日本作業療法士協会倫理委員会 倫理委員長）
参加者：50 名
オンデマンド配信準備中
※報告書第 4 回理事会添付資料へ提出

【学術部】
27）活動報告について
〇学会支援部門
・第 8 回北関東信越ブロック学会・第 13 回栃木県作業療法学会
・学会企画及びスケジュールの大枠確定
・演題募集期間 R5.9.1～10.8 演題原稿提出 R5.10.22
〇学術誌編集部門
・協会演題審査委員経験者等を中心に委員検討中

【福祉用具部】
28）自助具コンテスト募集開始 について
・期間：令和 5 年 8 月 1 日～9 月 30 日
・今年度は北関東信越ブロック開催のため各県士会 HP にも広報を依頼
・現在群馬県から 1 名

29）住環境セミナー開催報告 について
・令和 5 年 8 月 27 日（日） 開催　　参加者 5 名
・県士会 HP＋はがき郵送にて広報を実施。締め切りを前日にしたため、うち 1 名に連絡が行き届かず受講ができなかった。
→返金対応した上で資料提供とした。
→返金した場合はポイント配布が出来ないことを説明し承諾いただいた。

地域局
【地域共生社会推進部】
30）会議報告について
〇訪問・通所リハビリテーション推進部門　第一回会議（6/12）
参加者：井澤、瀧田、橋本、岩崎、石田、荷見
〇認知症ケア推進部門　第一回会議（6/14）
参加者：鈴木、遠藤、白戸、後藤、先崎、久米、有馬
〇障碍児・者福祉推進部門　第一回会議（6/29）
参加者：木村、八木澤、室井、渡邉、有馬
〇第 14 回　訪問リハビリ・地域リーダー会議（8/26）　参加者：井澤
主催：日本訪問リハビリテーション振興財団　　※添付資料参照
・リハビリテーション専門職団体協議会の活動とトリプル改定における制度要望に向けた現状

・訪問リハビリテーションサービスの質の担保ができる体制づくり　他

31）研修報告について
〇認知症アップデート研修（8/6）　参加者：作業療法士会員 14 名
・アンケートより参加者の満足度は高かったが、参加者数が伸びない課題あり。
〇日本在宅医療連合学会第五回地域フォーラム（9/10）　参加者：井澤
・栃木県リハビリテーション専門職協会訪問リハビリテーション部会より依頼があり、市民公開講座にて、多職種の一員（パネリスト）として参加。
・今後、往診医を中心に県内の地域に関わる多職種連携において組織化の動きあり。

【地域活動支援部】
32）会議報告について
〇日本作業療法士協会　第一回地域事業支援会議（6/23）
参加者：寺田、大藤、菊池、伊是名、久米
〇地域活動支援部　第一回連携会議（6/27）
参加者：寺田、大藤、菊池、伊是名、鈴木、阿久津、山崎、久米
〇日本作業療法士協会　第二回 B ブロック会議（7/5）
参加者：寺田、久米
〇地域局　第 2 回会議（7/25）
参加者：横山、寺田、大藤、菊池、伊是名、鈴木、阿久津、山崎、井澤、遠藤、八木澤、久米
・地域局臨時会議①（7/28）
参加者：横山、寺田、大藤、菊池、鈴木、阿久津、山崎、瀧田、久米
・地域局臨時会議②（8/7）
参加者：横山、有馬、伊是名、井澤、瀧田、遠藤、久米
〇第一回県央エリア会議（8/8）
参加者：阿部、堀込、有馬、阿久津、菊池、長妻、中三川

33）研修報告について
〇地域共生社会に向けた基礎研修会（9/3）
参加者：作業療法士会員 23 名（委員含む）

Ⅱ.審議事項
【会長】
1）次期学会長の選出について
・令和 6 年度は県央ブロックが担当
・第 1 回三役会にて、渡邉副会長を選出。本理事会にて審議の上、承認をいただきたい。
→承認。

2）定款施行規則の改定について
・入会・退会を HP 上で申し込むことができることを追加した
・役員選挙の届出方法について追加した
・新組織図に対応した士会会務運営の内容を追加した
・第 6 章学会の運営に関する内容を追加した
・別記第 1 号様式から第 9 号様式を整えた
以上の通り、規程を改定したい。
→承認。休会手続きに関しての内容を一部修正する。

事務局

【総務部】

3）後援依頼について

①団体名：大塚製薬株式会社

概要：県北の心臓リハビリテーションを考える会（後援名義）

依頼月：8 月

→承認

②団体名:特定非営利活動法人　障がい者の一人暮らしを考える会内

概要：にじ色まつり（後援名義）

依頼月:8 月

→承認。

【会員管理部】

4）令和５年度休会申請者について

・8/31 で申込みを締切り、15 名の申請があった（内訳：出産６名、育児９名）。

令和６年３月 31 日までの休会を確定してよろしいか。

→承認。

【財務部】

5）出納帳記載について

・事業終了時にメイン口座へ残金を振込む際、出納帳の記載は科目「他会計振込」、摘要「メイン口座へ振込」と記載し残高０円になるように作成でよろしいか。

→承認。

6）源泉税について

・講師謝金および源泉税の管理に間違いが起きないように講師への謝金振込と同じタイミングで財務へ源泉税の振込を各部に依頼をしたい。

→承認。会計マニュアルを一部修正する。

7）前年度残務処理について

・令和４年度の自動車運転支援委員会から paypay カードが戻っていない（口座残高は 43,072 円）。パスマーケット残金を確認して頂きたい。

→岩瀬理事に確認していく。金額が分かり次第、玉野理事に報告する。

・昨年度分で現金など残金等が残っていないか各部で確認をお願いしたい。

広報局

【広報部】

8）「栃の実」の広報について

・良い広報手段を探っている。

→事務局所有のメーリングリストを上岡理事へ共有。メーリングリストを活用して「栃の実」のデータ配信を広報部より行う。

【ウェブサイト管理運営部】

9）ホームページリニューアル計画に向けての情報更新について

・早急に、各部・各委員会の情報を更新したい。

・各部・委員会担当の局長・部長は、現ホームページ https://www.tochiot.com/ot/committee/を参考に事業内容・構成部員等の内容を９月末日までに報告。

→承認。野尻理事へ提出。

10）ホームページカウンターについて

・カウンターの設置は無料。また、Google Search Console（Google のアクセス解析ツール）でページのアクセス数（全体・ページ毎）、検索キーワード、利用デバイス、その他統計のレポートを無料で発行可能。

→Google Search Console のレポートにてホームページアクセス数を確認後、状況に応じてカウンターを設置する。

Ⅲ．その他

1）各種委員会の会計報告・収支報告の提出先について（仲田）

以下、周知をお願いしたい

●第８回北関東信越ブロック学会および第 13 回栃木県作業療法学会実行委員会
　学術部長（高村理事）が学術局長（渡邉副会長）へ提出

●第 24 回とちぎリハビリテーションフォーラム実行委員会
　社会局長（山口副会長）

●災害リハビリテーション対策委員会
　広報局長（岩瀬副会長）

●選挙管理委員会
　事務局長（坂田副会長）

●地域包括ケア・介護予防推進活動調整委員会
　地域局長（横山副会長）